

新入社員フォローアップ研修 開催のご案内

今般、協会主催にて表題研修を開催いたします。

本研修は、平成 30 年度採用の新入社員を対象に、ビジネスマナーの補完や見直し、コミュニケーション力の向上や、戦力となる社員には欠かせない主体的な実行力や自己成長力、プロ意識、対人能力やビジネス思考力などを身につけ、社員としてのワンランクアップを図るものです。

昨今、新入社員に対しては「即戦力」の期待や要望が高まっていますが、4 月の入社時教育の後、実務や OJT、社内教育を続けられる中で、数ヶ月程の期間が過ぎた時期に「フォローアップ研修」を組み込み、スキルの補完や資質を向上させることが重要、かつ効果的と言われています。また、同世代の異なる企業の受講者間での交流を深め、価値観や刺激を享受すること、社外での人的ネットワークを形成することは、その後の成長に大きな糧となることでしょう。

毎年好評を頂いている当協会「新入社員研修」のノウハウを活かし、ビジネス系科目の同講師による密度の濃い良質な講義で、仕事をする上での重要かつ不可欠な要素を教育いたします。

是非、この機会にご活用いただき、新入社員の更なる成長にお役立てください。

記

- ◆ 開催研修 新入社員フォローアップ研修
- ◆ 対 象 平成 30 年度採用の新入社員（所属部門等は問いません。）
※ MISA 新入社員研修の受講有無は問いません。
- ◆ 日 時 平成 30 年 8 月 27 日（月）～28 日（火）（2 日間） 9：30～17：00
- ◆ 会 場 仙台市中小企業活性化センター セミナールーム
（アエル 6 F <http://www.siip.city.sendai.jp/sckc/index.php/summary/>）
- ◆ 定 員 40 名（20 名×2 クラス）
- ◆ 受 講 料 MISA 会員；21,600 円／一般；27,000 円（2 日間、税・テキスト代込み）
※ 申込締切日後、MISA 事務局より受講料振込みのご案内を致します。
案内に従って指定口座へお振込みください。
- ◆ 申込締切 7 月 26 日（木）
- ◆ 申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、E-mail または FAX でお送りください。
送信先；MISA 事務局
TEL：022-217-3023 FAX：022-217-3055 E-mail：misa@misa.or.jp

- ◆ クラス分け 当研修は、受講者を2クラスに分割して実施予定です。講師及び講義内容は同一で、講義順序が異なります。なお、他社受講者との交流・刺激の享受という観点から、同一企業であっても別クラスに配分させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

	8月27日(月)	8月28日(火)
Aクラス	ビジネスマナー&コミュニケーション応用(志伯講師)	ビジネススキル&社会人基礎力(庄司講師)
Bクラス	ビジネススキル&社会人基礎力(庄司講師)	ビジネスマナー&コミュニケーション応用(志伯講師)

- ◆ 交流会 1日目の講義終了後、交流会を開催します。参加は任意です。
- ・会費；2,000円/人
(当日現金にてお支払いください。MISAより領収証を発行いたします)
 - ・会場；仙台駅近隣の飲食店を予定
 - ・出欠；研修申込書の出欠欄に○×記入をお願いいたします。
- ◆ 問合せ先 (公財) 仙台市産業振興事業団 及川公司 (MISA 人財委員会一育成 G)
E-mail : itsuishin@siip.city.sendai.jp TEL : 022-724-1125

※研修内容、講師プロフィールについては、別紙資料をご参照ください。

以上

新入社員フォローアップ研修・内容

① ビジネスマナー&コミュニケーション応用

日時：Aクラス；8月27日（月）

Bクラス；8月28日（火） 両クラスとも9：30～17：00（6.5時間）

講師：志伯 暁子

（キャリアトーク代表、（一社）日本アンガーマネジメント協会 シニアファシリテーター）

◆ 人間関係作りのための自己表現力

- ・ コミュニケーションを見直す
- ・ 信頼関係の築き方
- ・ 知っておきたい2つの法則（チャルディーニ、ザイアンス）
- ・ 自己表現のポイント
- ・ 求められている4つの能力
- ・ 出合いの4つの場面
- ・ 第一印象を磨く
- ・ よい人間関係をつくる会話のコツ

◆ ビジネスマナーの確認

- ・ 挨拶、おじぎ、態度、表情、身だしなみ
- ・ 名刺交換、立ち居振る舞い

◆ 言葉づかいや表現の仕方、敬語

◆ プロの電話応対、パターン別電話応対

◆ 相手に合わせて効果的に伝える

- ・ 職場の「報・連・相」
- ・ わかりやすい話のまとめ方（PREP法、ホールパート法）
- ・ 簡潔に話す3つのポイント
- ・ 印象深く話すための方法
- ・ 身体表現
- ・ スピーチ術



② ビジネススキル&社会人基礎力

日時：Bクラス；8月27日（月）

Aクラス；8月28日（火） 両クラスとも9：30～17：00（6.5時間）

講師：庄司 和弘（ホライズンコンサルティンググループ（株）代表取締役）

- ◆ 正しい組織の在り方を知る
 - ・組織と集団の違い
 - ・組織になるための必要条件
 - ・組織の役割
- ◆ 経営理念と経営目標
- ◆ 売上・利益とは ～人への投資、企業の存続と成長～
- ◆ 自己管理とは ～目標管理のマネジメントサイクル～
- ◆ 周りからの期待に応えるための必要スキルと社会人基礎力
 - ・実力ビジネスパーソンに期待される能力
 - ・現状の社会人基礎力の自己検証と評価、今後の行動目標設定
 - ・主体的キャリア形成と自己能力開発ポイント
- ◆ 組織のやる気を引き出す方法
 - ・コミュニケーションを高め信頼関係を構築する方法
 - ・組織を動かすための人の欲求を理解する
 - ・生産的な問題解決
- ◆ チームワークを考える
 - ・生産性の向上
 - ・チームワークを支える「感情の世界」
 - ・高いパフォーマンス状態を形成するために大切なこと
 - ・組織のモチベーションを高めるために

※研修の進捗や受講予定者の状況等により、内容や時間配分等を予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。



◆ 講師プロフィール

志伯 暁子（しはく あきこ）

キャリアトーク代表 <http://careertalk.biz/>

仙台市生まれ。高等学校時に、ニッポン放送深夜番組「オールナイトニッポン」で全国初のアマチュア女性DJ。大学在学中からレギュラー番組多数。卒業後東北放送を中心に多くのテレビ・ラジオ番組を担当。「小泉内閣タウンミーティング」などのシンポジウム・コーディネーター、講演などで多数活躍。アナウンサーとしての活動の他、1985年大手保険会社非常勤研修インストラクターとして入社、社内外で人材教育を担当。米国のフィニシングスクール「ジョンロバートパワーズ仙台校」講師を経て、現在、企業、各団体、教育界でコミュニケーション、ビジネスマナー、ビジネストーク、自己表現等をテーマにした研修を手がける。

2003年より、ビジネスマンの方を対象とした話し方講座「キャリアトーク実践セミナー」を主宰する。アナウンサーと企業研修講師、この二足のわらじで得た現場のノウハウと、パフォーマンス（自己表現）学や心理学（交流分析）を併せた独自のプログラムが、研修・キャリアトークの基礎になっている。このため、より実践的・体験的と好評を得ている。

- ・（一社）日本アンガーマネジメント協会 シニアファシリテーター
- ・日本交流分析協会 交流分析士インストラクター
- ・（社）パフォーマンス教育協会公認パフォーマンスカウンセラー・インストラクター
- ・NLP ビジネスプラクティショナー
- ・DiSC 認定トレーナー



庄司 和弘（しょうじ かずひろ）

ホライズンコンサルティンググループ（株） 代表取締役
<http://www.ks-consulting.jp/>

「企業・人材の『夢と希望の未来』創造パートナー」を活動理念とし、中小企業はもちろん、起業家のインキュベーション、農業者の6次産業化、農商工連携、障害者の所得向上のための新商品開発や販路開拓など、真摯に課題可決に取り組む姿勢をもつクライアントが「次の一步を踏み出せる深く・丁寧な関わり」をモットーに活動している。またキャリアカウンセラーとして企業内人材の能力開発支援はもとより、高校生・大学生・一般求職者のキャリア開発、求職のためのセミナー講師としての顔も持つ。

- ・（社）日本経営士会 経営士（経営部門登録）
- ・キャリアカウンセラー（日本キャリア開発協会認定 CDA）
- ・財団法人みやぎ産業振興機構登録専門家
- ・食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター
- ・東北文化学園大学非常勤講師



宮城県情報サービス産業協会 事務局 御中

F a x. 0 2 2 - 2 1 7 - 3 0 5 5 E-mail. m i s a @ m i s a . o r . j p

「新入社員フォローアップ研修」申込書

開催日：平成 30 年 8 月 27 日（月）～28 日（火）

会 社 名 _____

住 所 〒 _____

申込窓口担当者 _____

担当者所属・役職 _____

Tel. _____

E-mail. _____

参 加 者 欄			
氏 名	所 属	年 齢	交流会出欠 (○×)
(特記事項・要望など)			

< 注意事項 >

- ・ 研修運営において参考にしますので、参加者の所属・年齢もご記入ください。
- ・ 請求書送付の宛先・住所が申込担当者と異なる場合は特記事項・要望欄にてお知らせください。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修受講以外の目的に使用することはありません。